

**事例の区分**

事業区分	道路・街路整備事業
------	-----------

配慮概要	廃棄物の発生抑制・再利用
------	--------------

**事業の概要**

事業名	一般県道手取川自転車道線 自転車道建設事業（金名橋）
-----	----------------------------

実施場所	白山市中島町～白山市広瀬町地内
------	-----------------

事業主体	石川県(担当課：道路建設課)
------	----------------

実施期間	平成15年3月～平成16年11月
------	------------------

全体事業費	287,000千円
-------	-----------

事業規模等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・橋長：70.0m</li> <li>・幅員：4.0m</li> </ul>
-------	---

事業概要	一般県道手取川自転車道線は北陸鉄道金名線の廃線敷を利用しレクリエーション利用を目的とした自転車道路である。この中の、手取川を渡る橋梁（金名橋）の建設時期と金沢市内で架け替えを進めている御影大橋の撤去時期がほぼ同時期になることから、御影大橋の鋼材を再利用し、金名橋の建設を行った。
------	---

**環境配慮の内容**

## 橋梁鋼材の再利用

- ・従来、橋梁を架け替えする場合、旧橋の鋼材はくず鉄として、解体・スクラップされ、製鉄所で新しい鋼材として再生され、再利用されていた。
- ・今回、御影大橋の鋼材を、そのまま新しく建設する金名橋の鋼材として再利用することによって、廃棄物そのものの排出が抑制され、解体された鉄くずの輸送、切断、加熱再生といった加工工程が簡略されることにより、二酸化炭素の排出量が削減される。

- ・御影大橋の総鋼材重量 560 t（うち再利用鋼材重量135 t）

- ・金名橋の総鋼材重量 270 t（うち再利用鋼材重量135 t）

**環境配慮の結果**

## 二酸化炭素排出量の削減量

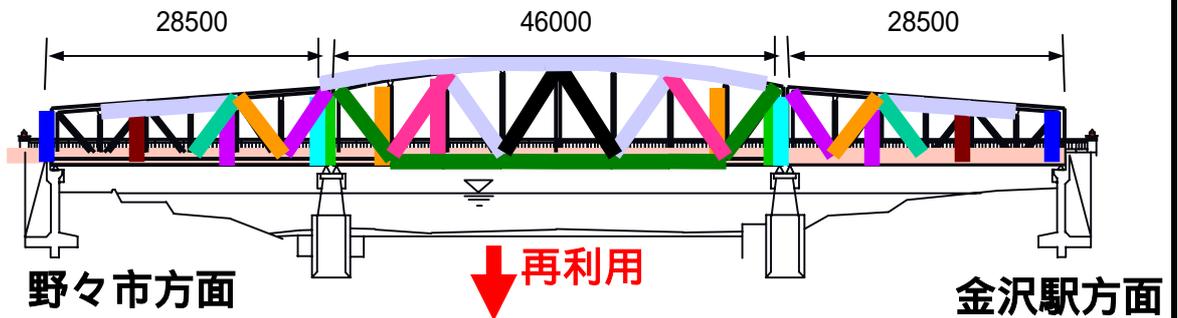
- ・再利用鋼材135 tにおける、二酸化炭素削減量223 t-CO<sub>2</sub>（二酸化炭素換算値）

**今後の留意事項等**

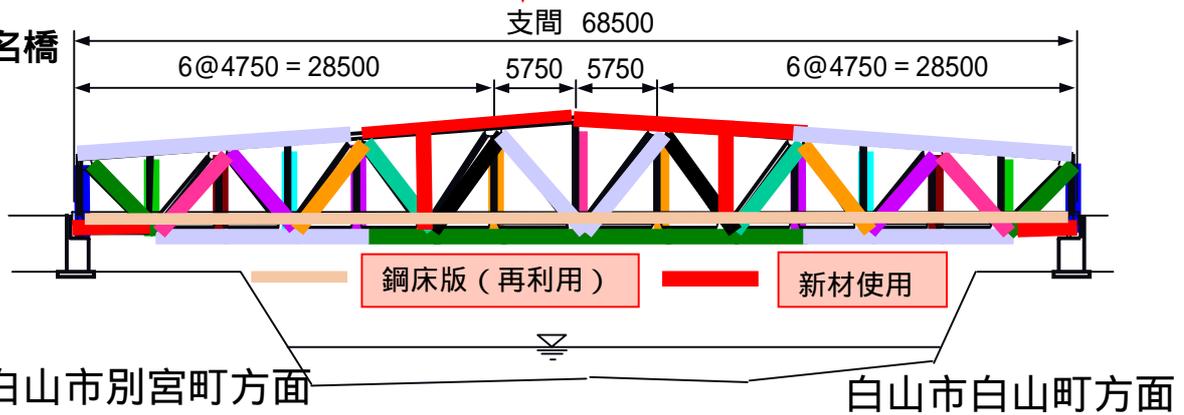
-

御影大橋

[ 再利用部材配置 ]



金名橋



御影大橋



↓ 再利用

金名橋

